

コロンビア経済情勢（11月）

【ポイント】

- 10月のインフレ率は12.22%に上昇。
- 議会は税制改革法案を承認。
- 第3四半期の経済成長率は7%。
- 10月の失業率は9.7%に低下。

【本文】

1 主な出来事

<国内情勢>

（1）インフレ

（ア）10月のインフレ率は12.22%（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、5日）

国家統計庁（DANE）の発表によれば、10月の年間インフレ率は12.22%であり、部門別では食料・ノンアルコール飲料部門が27.02%と最も高く、次いで宿泊、水道、電気、ガス、その他燃料部門。

（イ）農業投入物価格は29.4%上昇（「ラ・レプブリカ」紙、15日）

2022年1月から9月の農業投入物価格は29.4%上昇、前年同期の34.89%上昇と比べると低い上昇率となった。

（2）ガソリン価格の2度目の値上げ（「ポルタフォリオ」紙、1日）

政府はガソリン価格の2度目の値上げを行った。政府は10月から12月まで毎月1ガロン当たり200ペソ値上げするとしており、12月も値上げされると600ペソの値上げとなる。

（3）ボゴタメトロ2号線計画の見直しを指示（「ラ・レプブリカ」紙、4日）

ペトロ大統領は、ボゴタメトロ2号線計画に使用する国の予算（総額34.9兆ペソのうち70%を国が負担）を現在の経済状況を踏まえ再検討する必要があるとし、同計画を見直す必要性をボゴタ市に伝えた。

（4）ペソは対ドルで下落（「エル・ヌエボ・シグロ」紙、「エスペクタドル」紙、5日、8日）

ペソの対ドル為替レートは、1ドル5,061.21ペソに達し、年初と比べ27.1%下落した。

（5）欧州開発銀行とのエネルギー移行共同宣言に署名（「ラ・レプブリカ」紙、「エスペクタドル」紙、8日）

ベレス鉱業エネルギー相とホイヤー欧州投資銀行（EIB）総裁は、コロンビアにおける公正なエネルギー移行の共同宣言に署名した。同宣言はグリーン水素等の環境技術を優先したコロンビアのエネルギー移行の支援を意図。

（6）議会は税制改革法案を承認（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、19日）

税制改革法案は、11月2日と3日にそれぞれ上院、下院の本会議で承認され、17日までに両院調停プロセスが終了した。調停過程で教会への課税案などが削除された。大統領の裁可を経て明年1月1日から発効する。

（7）カーボンオフセット原油の販売（「ポルタフォリオ」紙、25日）

エコペトル社は、インドの多国籍企業リライアンス・インダストリーに200万バレル、スペインのレプソル社に100万バレルのカーボンオフセット原油を販売。2022年は累計で400万バレルを販売、年間目標の200万バレルを超えた。

（8）国内最大規模の風力発電計画（「ポルタフォリオ」紙、22日）

ポルトガルのエネルヒア・デ・ポルトゥガル社（EDP）は、グアヒラ県で進められる各500メガワット級の国内最大規模の風力発電プロジェクトAlpha及びBetaプロジェクトの稼働時期を2023年と説明した。

（9）エコペトルは風力発電の可能性を調査（「ラ・レプブリカ」紙、23日）

エコペトル社は、ウイラ県ネイバ市とカサナレ県アラグアネイ市の2カ所で風力発電の可能性を調査すると発表した。同社は、2030年までに太陽光、風力等による1,000メガワットの再生可能エネルギー発電を実現することを目指すとす。

（10）政府は国家開発計画案を提出（「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、16日）

国家開発庁（DNP）は、4年間で1,048.2兆ペソ規模の公共投資となる国家開発計画2022-2026（案）を国家計画評議会（CNP）に提出した。計画案の議会提出は2023年2月が見込まれる。

（11）ペトロ政権のインフラ政策（「ポルタフォリオ」紙、「セマナ」誌、11日、26日）

レジェス運輸相は、今後4年間のインフラ計画として、マルチモーダル輸送、港湾、空港プロジェクトが優先されると述べた。地方道（三次道路）では「平和のためのコミュニティ道路」計画を採用、次世代道（4G、5G）では継続性と短

期実行が重要とする一方、経済、社会に焦点を当てた鉄道と河川のマルチモーダル輸送に取り組むとし、83の自治体の河川に197の棧橋の建設を検討するとした。また、観光促進の観点から空港整備の必要性と、ラテンアメリカで最大規模のディケ運河計画の重要性を指摘した。

(12) 第3四半期の経済成長率は7% (「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、16日)

国家統計庁 (DANE) は、第3四半期の経済成長率は7.0%で第2四半期 (12.8%) と比べ5.8ポイント低下、1月から9月の成長率は9.4%と報告した。芸術、娯楽部門が37%成長と最も高く、14%の情報通信部門、13.4%の建設部門が続いた。農業部門は▲1.4%と唯一マイナス成長で、天候不順と農業投入物コスト上昇の影響が指摘される。

(13) 労働改革のため小委員会を設置 (「ポルタフォリオ」紙、「エスペクトADOR」紙、16日)

労働省は、2023年に労働改革法案を国会に提出することを目指し、同案を検討する働き方改革小委員会を設置したと発表した。

(14) 年金改革のため小委員会を設置 (「ポルタフォリオ」紙、「エスペクトADOR」紙、17日)

労働省は、2023年に年金改革法案を国会に提出することを目指し、同案を検討する業界団体、組合、政府が参加する小委員会を設置したと発表した。

(15) Conpesはカルタヘナ空港拡張プロジェクトを承認 (「ラ・レプブリカ」紙、25日)

国家インフラ会議において、カルタヘナ空港の拡張計画が経済社会政策評議会 (Conpes) で認められたと発表。同計画では、ターミナル工事に4,900億ペソを投資、3.5年の建設期間中に1万3,741人の直接雇用を生み出されることが期待される。

(16) 第5世代高速道路計画に9.2兆ペソ投資 (「ラ・レプブリカ」紙、26日)

インフラ庁 (ANI) によると、第5世代高速道路計画は6計画が調査、設計等の建設前の段階にあり、総延長1,007キロ、9.2兆ペソ以上の投資が予定される。一方、第4世代高速道路計画では6計画が完了、15計画で50%を超える進捗を示す。

(17) 10月の失業率は9.7%に低下 (「ポルタフォリオ」紙、「ラ・レプブリカ」紙、30日)

国家統計庁（DANE）は、10月の失業率は前年同月の12.0%から2.3ポイント低下の9.7%と発表し、一桁の失業率を回復した。

（18）財務公債省は総額約16億ドルのグローバル債を起債（財務公債省のプレスリリース、28日）

財務公債省は、18日、総額16億2420万ドルのグローバル債（当館注：複数の債券市場で同時に発行される債券）を起債・販売した旨プレスリリースにて発表した。償還期限は2033年で、同起債は主に今後償還期限を迎える既発債の買入れを目的とするもの。

<対外経済関係>

（1）天然ガスのコロンビアへの輸出を計画（「ポルタフォリオ」紙、22日）

ベネズエラのプロダタ・エナジー社は、同国西部のガス田からコロンビア北東部をつなぐ224キロのガスパイプラインを利用し、コロンビアの販売代理店であるエナジー・トランジションズ社を通じて1日当たり2,500万立方フィートの天然ガスのコロンビアへの輸出を計画。ベネズエラ政府の輸出承認は得たとされるが、パイプラインの整備は行われておらず、コロンビア規制当局の最終的な承認は得られていない。

（2）コロンビア製品へのペルーの関税は0%に戻された（「ラ・レプブリカ」紙、「エル・ヌエボ・シグロ」紙、17日）

商工観光相は、ペルー政府との協議の結果、同国が一部のコロンビア産製品に課していた10%の輸入関税が0%に戻されたと発表した。同関税は、コロンビアが2022年のペルー産米の輸入割当てをしなかったため一部のコロンビア産製品に課されていたもの。

（3）65カ所のアボガド生産地を訪問（「アグロビジネス」、18日）

韓国動植物検疫所（APQA）は、アンティオキア県とリサルダダ県の65の生産地、11の包装業者を訪問、コロンビアのハス種アボガドの輸出要件を確認した。アボガド生産輸出業者協会（Corpohass）は、これより韓国向けの国内の生産拠点が18から65カ所に拡大したとした。

主な経済指標

経済活動指標	2021/9	2022/7	2022/8	2022/9
国内総生産(四半期)(DANE):%	13.7	7.0	7.0	7.0
経済活動指数(DANE):%	13.8	6.7	9.0	4.2
経済活動指数第1次産業(DANE):%	4.3	-0.4	4.0	-3.7
経済活動指数第2次産業(DANE):%	12.9	7.5	12.6	6.1
経済活動指数第3次産業(DANE):%	15.8	7.9	9.2	5.1
エネルギー需要(XM):GWh	6,308	6,565	6,624	6,410
エネルギー需要-前年同月比(XM):%	7.3	3.4	3.7	1.6
雇用				
全国平均失業率(DANE):%	12.0	11.0	10.6	10.7
主要13都市失業率(DANE):%	13.3	11.3	10.8	10.4
消費				
消費者信頼感指数(FEDESARROLLO):%	-3.0	-10.4	-2.4	-11.5
実質小売売上高指数(DANE):%	15.3	7.7	8.1	7.2
自動車販売台数(単月)(ANDEMOS):台	22,834	23,258	24,410	23,893
自動車販売台数(年内累計)(ANDEMOS):台	178,232	147,107	171,517	195,410
物価				
消費者物価上昇率-前月比(DANE):%	0.38	0.81	1.02	0.9
消費者物価上昇率-前年同月比(DANE):%	4.51	10.21	10.84	11.44
生産者物価上昇率-前月比(DANE):%	1.30	2.60	-1.33	0.68
ガソリン価格(ボゴタ)(鉱山省):ペソ/ガロン	8,991	9,523	9,523	9,523
生産				
実質工業生産指数(DANE):%	15.5	5.2	9.1	6.9
実質工業売上高指数(DANE):%	14.2	3.5	7.7	6.5
新規建設着工承認面積(DANE):㎡	1,805,147	3,904,226	3,757,992	3,029,267
コーヒー生産量(FNC):千袋(60Kg)	1,209	944	949	834
コーヒー生産量-前年同月比:%	22	-22	4	-31
コーヒー価格(IOC)/11月から“SUAVE”:USD	238.32	286.99	292.52	296.46
石油生産量(日量)(鉱山省):バレル	744,545	748,286	749,589	753,719
石油生産量-前年同月比(鉱山省):%	-0.6	2.3	0.2	1.2
石油生産量(日量・年内平均)(鉱山省):バレル	733,705	747,637	747,881	748,530
石油価格WTI:USD /バレル	71.65	101.62	93.67	84.26
金融				
政策金利(中央銀行):%	1.75	7.50	9.00	9.00
為替 月初(中央銀行):COP	3,774.00	4,151.21	4,300.30	4,422.77
為替 月末(中央銀行):COP	3,834.68	4,300.30	4,400.16	4,532.07
為替 最高値(中央銀行):COP	3,851.22	4,627.46	4,413.86	4,556.42
為替 最安値(中央銀行):COP	3,753.30	4,151.21	4,185.49	4,346.91
株式指数 月初(中央銀行):COP	1,321.27	1,357.98	1,272.10	1,224.00
株式指数 月末(中央銀行):COP	1,361.95	1,295.96	1,228.33	1,128.24
株式指数 最高値(中央銀行):COP	1,361.95	1,357.98	1,333.07	1,236.74
株式指数 最安値(中央銀行):COP	1,301.46	1,259.80	1,228.33	1,112.84
貿易				
貿易収支(FOB)(DANE):百万米ドル	-1,494	-494	-2,254	-1,401
輸出額(FOB)(DANE):百万米ドル	3,791	5,914	4,779	4,779
輸出額(FOB)-前年同月比(DANE):%	48.9	71.7	37.9	26.1
輸出額(FOB)年内累計(DANE):百万米ドル	28,888	34,388	39,167	43,945
輸入額(CIF)(DANE):百万米ドル	5,733	6,891	7,298	6,696
輸入額(CIF)-前年同月比(DANE):%	64.9	43.5	36.4	16.8
輸入額(CIF)年内累計(DANE):百万米ドル	42,536	45,397	52,695	59,390
労働者送金(中央銀行):百万米ドル	683	889	769	751